

令和8年度 総務部運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項目	根拠となる計画・指針等
(1) 効率的な組織づくり・人事管理・人材育成	・地方自治法、地方公務員法、美唄市定員適正化計画
(2) 施策の総合的推進	・美唄市まちづくり基本条例、第7期美唄市総合計画前期基本計画、第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略、過疎地域持続的発展市町村計画、美唄市公共施設等総合管理計画、美唄市情報化推進計画(DX推進計画)
(3) 健全な財政運営	・中長期財政見通し
(4) 安全・安心の推進	・美唄市地域防災計画、水防計画 など

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

(1) 効率的な組織づくり・人事管理・人材育成
①人事評価制度の運用
②職員研修の実施
(2) 施策の総合的推進
①第7期美唄市総合計画後期基本計画の推進
②過疎地域持続的発展市町村計画の進捗管理
③公共施設マネジメントの推進
④市長公約事業の進捗管理
⑤ふるさと納税の拡大
⑥広域行政・官民連携の推進
⑦移住・定住促進事業の推進
⑧関係人口(ふるさと美唄応援団)の創出・拡大
⑨協働のまちづくりの推進
⑩広報・広聴活動の充実
⑪共生社会の推進
⑫DXの推進
(3) 健全な財政運営
①財政情報の提供
②統一的な基準による地方公会計財務諸表の作成
③予算編成作業の検証と推進
④使用料及び手数料等の全庁的な見直し
⑤未利用財産の売却等推進
(4) 安全・安心の推進
①防災訓練、防災教育等の実施
②災害情報伝達手段の整備
③コミュニティ・タイムラインの策定支援
④美唄市地域防災計画、水防計画の改訂
⑤陸上自衛隊美唄駐屯地の体制強化に関する要望活動と自衛隊協力会の事務局用務

2 部の経営資源

部の構成 総務課、企画財政課、広報情報推進課、危機管理対策室

(令和8年4月1日現在。予算規模は令和8年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)									
正規職員	49人	一般会計	1,324,518	会計	0	会計	0	会計	0		1,324,518
会計年度任用職員	5人	関係職員費	388,464	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		388,464
計	54人	計	1,712,982	計	0	計	0	計	0	合計	1,712,982

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
10 移住・定住	助成制度を活用した移住・定住者数(累計)	55件	300件
10 移住・定住	生産年齢人口当たり婚姻率	44.0%	54.0%
10 移住・定住	ふるさと美唄応援団活動率	72.5%	82.5%
26 協働のまちづくり	市民活動への参加延べ人数	300人	400人
26 協働のまちづくり	郷土への愛着を持つ市民の割合	59.5%	63.0%
26 協働のまちづくり	まちづくりに参加している市内高校の生徒数	219人	250人
27 共生社会(人権・多文化・ジェンダー)	性別による差別のない社会が重要だと考える市民の割合	71.3%	80.0%
27 共生社会(人権・多文化・ジェンダー)	市が主催・支援する国際交流イベントへの参加者数	36人	100人
28 地域ICT化	市のデジタルサービスに満足している市民	-	R8より向上
28 地域ICT化	デジタル技術活用による事務処理短縮時間	-	1,300時間
28 地域ICT化	デジタル情報閲覧率	33.9%	50.0%
29 行財政運営	税金の使われ方に対する市民満足度	-	R8より向上
29 行財政運営	経常収支比率	92.6%	90.0% を超えない

5 市長公約事業

No	公約事業名	取組状況
7	子ども議会の開催	「子どもとまちの未来会議」として令和7年度より実施。
20	ふるさと納税の倍増	令和8年度より中間事業者を変更し、行政、市内事業者、中間事業者との連携を強化。
23	政策形成や意思決定の過程の見える化	行政評価(政策評価、施策評価、事務事業評価)全般について、自治体経営アドバイザー(地域活性化起業人)の支援をいただきながら、後期基本計画の策定に合わせて見直しを行う。
24	予算が大きく優先度が低い事業の見直し	人口減少や少子高齢化の進展に伴う財政規模の縮小を見据え、持続可能な財政基盤の確立に向けて、引き続き「事務事業の質的な転換」を図っていく。
25	年40回を目標とした市民と市長との対話会の実施	
26	緊急事態で機動力を発揮する市役所・職員の体制構築	

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(1)-①人事評価制度の運用	組織目標設定 被評価者研修	個人目標設定									評価者研修 期末評価の実施		
(1)-②職員研修の実施	新採用研修						新採用研修			新採用研修(e-ラーニング)			
	集合研修(管理職・係長職・一般職・会計年度任用職員/全職員(財務事務・法制執務)・セルフケア(e-ラーニング)) 市町村職員研修センター・市町村アカデミー派遣研修等												
(2)-①第7期美唄市総合計画後期基本計画の推進	後期基本計画の推進												
第7期美唄市総合計画後期基本計画の進捗管理【行政評価等】			事後評価	施策評価									
	アンケート結果公表、HP掲載												
(2)-②過疎地域持続的発展市町村計画の進捗管理											計画変更		
(2)-③公共施設マネジメントの推進		スタマネ会議の開催	公共施設整備に関する検討										
個別施設計画の見直し	総合管理計画・個別施設計画見直し											パブコメ	議会説明
(2)-④市長公約事業の進捗管理	ロードマップ改訂	改訂版公表							経営会議進捗報告				
(2)-⑤ふるさと納税の拡大	新たな返礼品の開発												
	イベント出展(東京)												
企業版ふるさと納税の拡大	企業版ふるさと納税の対応・活用事業の検討												
(2)-⑥広域行政・官民連携の推進	南空知定住自立圏 及び 南空知ふるさと市町村圏組合の取組の推進												
	山ノ内町との交流												
(2)-⑦移住・定住促進事業の推進	助成金PR・随時受付、移住希望者の受入れ												
	移住・定住情報 メロディー掲載										移住・定住情報 メロディー掲載		
	協議会総会	タマリBA		タマリBA	移住フェア(大阪)	タマリBA		タマリBA			タマリBA		
(2)-⑧関係人口(ふるさと美唄応援団)の創出・拡大	ふるさと美唄応援団の登録受付・情報発信												
(2)-⑨協働のまちづくりの推進	美唄ブランドの管理、各メディア運用(ポスター、プロモーションビデオ映像、特設WEBページの管理・発信)												
シビックプライドの醸成と関係人口の創出	ブランドの展開、コミュニティスペース運営、ワークショップの開催(月1回程度)、まちづくり部運営、Bibai Beautiful Movementによる市民活動の推進、高等学校探究学習伴走支援												
	視察												
シティプロモーション推進計画の策定	庁内説明会	庁内ヒアリング		WS実施		計画案作成				パブコメ	成案・公表		
子どもとまちの未来会議の実施	R7年度採択事業実行支援												
	市民周知	提案受付		提案のブラッシュアップ、伴走支援			未来会議	実行支援	実行				
(2)-⑩広報・広聴活動の充実	市広報紙、市HP・FB、自治会・団体からの要望処理、各種相談												
市長と市民の「対話」	市長との対話の日(月1回)、オープンディスカッション(6・7月)、申込制対話会(通年、定例会開催月以外)、まちづくり目安箱(通年)												
(2)-⑪共生社会の推進	男女共同参画パートナーシップ												
	市民周知(HP等)	パネル展	職員研修			講演会(学校向け)		講演会(市民向け)					
	登録制度開始												
	相談委託												

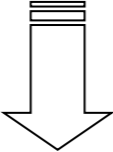
事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(2)-⑫DXの推進													
DX推進リーダー養成研修	研修の実施(1回3H×12回)												
窓口改革(書かない窓口)	システム保守契約	転入・転出・転居運用テスト	転入・転出・転居運用開始	さらなる対象手続きの拡充					出生・おくやみ運用開始				
住民コンタクトデジタル化	契約	現状分析・カテゴリ設計	カテゴリ確定	メニュー整理(HP・オンライン申請)	コンテンツ作成(HP・オンライン申請)			一般公開開始					
GW・ワークフローの検討(R9実施)	財務システム契約	電子決裁の検討(委員会・部会)						報告・決定(本部・経営会議)					
	新GWの運用方法等検討												
スーパーアプリ(ビバなび)	システム契約	システム構築(個人情報)			システム構築(他部署システムとの連携)								
	地域通貨協議						市民周知	地域通貨・地域ポイント運用					
	庁内協議・連携事業者協議												
地域社会DX推進協議会	地域社会DXの検討(官民連携、地域ポイント・通貨など)、GovTec美唄との連携												
(3)-①財政情報の提供													
市広報紙		R8当初予算公表	R7予算執行状況(下半期)					R7決算及び4指標公表	R8予算執行状況(上半期)				
市ホームページ	R8当初予算公表							財政状況説明資料公表					
(3)-②統一した基準による地方公会計財務諸表の作成	R6財務4表の公表	R7決算データの精査～業者へデータ送信			財務4表の作成(貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書)～業者との連携及び進捗管理								
(3)-③予算編成作業の検証と推進(サマーヒアリングの実施)		予算編成作業検証	サマーヒアリング			編成方針通知	一般行政ヒアリング・査定		市長ヒア	予算決定			
		政策ヒアリング・査定											
(3)-④未利用財産の売却等推進	売却物件公募・随時売却												
	分譲団地PRチラシ	旧空知理容美容専門学校用地の公募型プロポーザル方式による売却											
(4)-①防災訓練、防災教育等の実施	防災訓練の実施準備(北海道危機対策課や札幌管区気象台などの調整等)			美唄市防災訓練									
	総合水防演習(開発局)		1日防災学校支援										
	出前講座												
(4)-②災害情報伝達手段の多重化の推進	災害情報伝達システム(登録制メール・電話一斉配信サービス)登録啓蒙活動												
	防災無線運用開始												
(4)-③コミュニティ・タイムラインの策定支援	2地区選定	事前ヒアリング	ワークショップ①	ワークショップ②	策定								
(4)-④美唄市地域防災計画、水防計画の改訂	気象台、河川事務所協議	振興局確認	庁内見直し検討委員会	防災会議水防協議会	パブコメ	経営会議	議員協議会	策定					
(4)-⑤陸上自衛隊美唄駐屯地の体制強化に関する要望活動と自衛隊協会の事務局用務	自衛隊協会定期総会	要望活動準備等、協力会事務局用務						第11旅団第1特科団 北部方面総監部 北海道防衛局 守る会要望活動	駐連協中央要望	美唄駐屯地を守る会定期総会			

令和8年度 市民部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

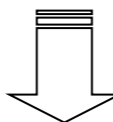
項目	根拠となる計画・指針等
(1)マイナンバーカードの普及促進	・自治体DX推進計画(第5.1版) ・美唄市DX推進計画
(2)国民健康保険事業の運営	・美唄市国民健康保険事業計画 ・美唄市国民健康保険データヘルス計画(第3期)
(3)後期高齢者医療制度と医療費助成の実施	
(4)自然保護と循環型社会の形成	・第2次美唄市環境基本計画 ・美唄市一般廃棄物処理基本計画(第2次) ・宮島沼保全活用計画(第3期)
(5)地域安全活動と地域公共交通の推進	・美唄市地域公共交通計画
(6)市税等の適正な確保	・総合計画



3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

(1) マイナンバーカードの申請受付及び交付(出張申請受付・市内郵便局申請サポート)
(2) 国民健康保険事業の運営
① 健全運営の取組
② 特定健診・特定保健指導の推進
(3) 後期高齢者医療制度と医療費助成の実施
① 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
② 医療費助成
(4) 自然保護、循環型社会と地球温暖化対策、公衆衛生と生活環境
① 宮島沼をはじめとした自然環境の保全、宮島沼と歩む自然との共生
② ごみの適正処理
③ 公害防止・環境問題への対応
④ 火葬場・墓地の管理運営、有害鳥獣・害虫対策、ペットなどの適正飼育の推進
(5) 公共交通、防犯・交通安全・消費者保護
① 公共交通機関の維持、利便性向上
② 犯罪が起きにくいまちづくり、交通安全意識の醸成、消費者保護体制・提供の充実
(6) 市税等収納対策の推進



2 部の経営資源

部の構成	市民課・国保年金課・生活環境課・税務課
------	---------------------

(令和8年4月1日現在。予算規模は令和8年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)										
正規	44人	一般会計	940,409	バス会計	43,465	国保会計	2,614,748	後期会計	941,090			4,539,712
会計年度任用職員(フルタイム)	13人	関係職員費	291,044	関係職員費	10,064	関係職員費	68,108	関係職員費	0			369,216
会計年度任用職員(パートタイム)	3人	公債費	121,520	公債費	3,002	公債費	10	公債費	0			124,532
計	60人	計	1,352,973	計	56,531	計	2,682,866	計	941,090	合計		5,033,460

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
自然保護 ※3-(4)	宮島沼保全活動参加者数	900人	1,000人
	宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数	400人	400人
循環型社会と地球温暖化対策 ※3-(4)	市民一人当たりの年間ごみ排出量	0.35t	0.3t
	公共清掃に対するごみ袋等申請件数	179件	180件
	公共施設等における温室効果ガス排出量	5,855t	5,600t
公衆衛生と生活環境 ※3-(4)	市営墓地利用に関する満足度	—	70.0%
	カラス・害虫等の駆除件数	677件	700件
	狂犬病の予防接種率	89.9%	92.6%
公共交通 ※3-(5)	市民バス年間利用者数	57,012人	57,012人
	乗合タクシー年間利用者数	1,619人	1,619人
	のるーと美唄一日平均利用者数	47人	70人
防犯・交通安全・消費者保護 ※3-(5)	犯罪発生率	3.9%	2.7%
	人口1万人当たりの交通事故件数	9件	5件
	消費生活展参加者数	130人	150人

5 市長公約事業

No.	公約事業名	取組状況
8	交通手段の確保と利便性の向上	令和6年10月から開始した、美唄市AIデマンドバス短期実証調査業務を継続するとともに、本格運行に向けて、得られた利用状況などのデータを検討する。
22	生活用品等の寄附窓口の設置と再配布の事業化	㈱ジモティーと連携協定を結びリユース活動を促進し、ごみの減量化を図っている。また、古着のリユースイベントを年に2、3回開催している。

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) マイナンバーカードの申請受付及び交付	マイナンバーカードの申請受付（出張申請受付・市内郵便局申請サポート）・交付											
(2)-① 健全運営の取組 ・適正受診対策 ・運営協議会開催			適正受診対策 (ジェネリック通知) 国保運営協議会開催	資格確認証送付						適正受診対策 (多重複受診通知)	国保運営協議会開催	
(2)-② 特定健診・特定保健指導の推進 ・個別及び集団検診の実施 ・特定保健須藤実施 ・特定健診検討委員会開催	(特定健診の実施結果から対象者を選定し実施) 特定保健指導実施（通年） 個 別 健 診（通年） 健診受診券一斉発送 特定健診検討委員会 集団健診（保健センター等）計16日間実施 特定健診検討委員会											
(3)-① 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	委託契約締結	実施計画書提出	事業実施									実績報告書提出
(3)-② 医療費助成	医療費助成の申請受付・交付（通年） オンライン資格確認システム導入に係る改修（10月～）											
(4) 自然保護、循環型社会と地球温暖化対策、公衆衛生と生活環境 ①宮島沼をはじめとした自然環境の保全、宮島沼と歩む自然との共生 ②ごみの適正処理 ③公害防止・環境問題への対応 ④火葬場・墓地の管理運営、有害鳥獣・害虫対策、ペットなどの適正飼育の推進	通 年 事 業											
(5) 公共交通、防犯・交通安全・消費者保護 ①公共交通機関の維持、利便性向上	協議会	美唄市地域公共交通計画推進業務（AIデマンド実証運行・公共交通再編）									協議会	
②犯罪が起きにくいまちづくり、交通安全意識の醸成、消費者保護体制・提供の充実	美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会と連携した啓発活動 交通安全教室・交通安全自転車教室 地域安全大会 高齢者教室（交通安全・生活安全） 消費生活相談											
(6) 市税等収納対策の推進 ・市民税特別徴収義務者の指定強化 ・現年度分未納者への早期の対応及び滞納者の納税相談及び指導 ・各種財産調査の徹底による強制執行 ・適切な滞納処分の執行停止による滞納整理 ・道や市町村・税務署との連携による差押えの強化	納税相談・滞納整理（預金、給与等の財産調査、適切な執行停止、差押、インターネット公売等）（通年） 収納推進対策本部設置 R7年度分未納者への一斉催告 滞納整理強調月間（出納閉鎖前収納強化）※夜間窓口開設 R8年度分未納者、滞納繰越者への一斉催告 滞納整理強調月間（R8年度分未納者への電話催告）※夜間窓口開設 R8年度分未納者への一斉催告 滞納整理強調月間（R8年度分未納者の電話催告）※夜間窓口開設 滞納整理強調月間（R7年度分未納者への電話催告） 年度末滞納繰越分収納強化											

令和8年度 保健福祉部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項目	根拠となる計画・指針等
①地域福祉の充実(市民力・地域力による地域社会の形成)	・美唄市地域福祉計画(第5期)
②障がい者の自立生活と支援施策の推進	・美唄市障がい者プラン(第7期)
③生活困難者への支援	・生活保護法定受託事務 ・生活困窮者自立支援法 ・美唄市地域福祉計画(第5期)
④安心して子育てができる総合的な子育て支援の推進	・第3期美唄市子ども・子育て支援事業計画(新ひばいっこすくすくプラン)
⑤妊娠・出産・子育てに係る切れ目のない伴走型相談支援の強化	・第3期美唄市子ども・子育て支援事業計画(新ひばいっこすくすくプラン) ・ひばいヘルシーライフ21(第3期)
⑥高齢者が安心して暮らせる地域包括ケアの推進	・美唄市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期計画)
⑦市民及び地域の健康づくりの推進	・ひばいヘルシーライフ21(第3期) ・美唄市自殺対策計画(第2期) ・美唄市高齢者保健福祉計画(第9期) ・第3期子ども・子育て支援事業計画 ・美唄市新型インフルエンザ等対策行動計画
⑧医療環境の充実	・南空知定住自立圏共生ビジョン(医療分野)
⑨良質な高齢者施設サービスの提供	・美唄市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期計画)
⑩介護サービス事業の収支均衡	

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①-1 地域生活課題解決の自主事業を支援する地域福祉ネットワーク事業の推進(集落支援員制度の活用・地域つながりサポート事業)
①-2 地域福祉計画(第5期)の推進と地域福祉会館の改修、整備並びに総合福祉センターの維持・活用
②-1 障がい者への支援と障害者プランの推進及び第8期計画の策定、地域生活支援拠点の整備
③-1 生活困窮者自立支援事業・生活保護法定受託事務
④-1 第3期 子ども・子育て支援事業計画(R7~R11)の実施及び進捗管理
④-2 3歳未満の受入拡大に向けた体制整備及び「子ども誰でも通園制度」の実施
④-3 子育て世帯の経済的負担軽減(3歳未満の保育料無償化・全園児の給食費無償化~R8.4実施)
④-4 子どもが安全に遊べる場所づくり(屋内遊戯場の整備検討)
⑤-1 家庭児童相談業務・子ども家庭センターの開設・運営
⑤-2 母子保健の充実(新たに5歳児健診を実施)
⑥-1 第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定(認知症施策推進計画を含む)
⑥-2 地域包括ケア推進条例に基づく、地域包括ケアの推進
⑥-3 在宅医療・介護連携推進事業(多職種ネットワーク活動支援)
⑥-4 生活支援体制整備事業(サービス提供体制の構築、地域活動支援他)
⑥-5 認知症施策の推進事業(認知症カフェ、サポーター養成講座、サポーターステップアップ講座、初期集中支援チーム他)
⑥-6 間口除雪事業の拡充(歩道除雪路線の要件を緩和する)
⑦-1 ライフコースアプローチを踏まえた市民と協働による健康づくりの推進(ひばいヘルシーライフ21第3期の推進)
⑦-2 疾病予防対策の充実(各種検診(健診)、若い世代の健康づくり支援、健康相談・教育、受動喫煙防止対策)
⑦-3 こころの健康づくりの推進(美唄市自殺対策計画第2期の推進)
⑦-4 健康危機及び感染症対策の推進(定期予防接種事業、感染症対策、熱中症対策)
⑧-1 救急医療提供体制等の維持確保
⑨-1 恵風園・恵祥園業務の適正な執行(施設・設備の維持管理、人材確保、入居者への生きがい創出、感染症対策)
⑨-2 恵風園・恵祥園の在り方の検討

2 部の経営資源

(令和8年4月1日現在。予算規模は令和8年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)								
正規	95人	一般会計	3,168,507	介護保険会計	3,109,159	介護サービス会計	292,949	会計	0	6,570,615
		関係職員費	787,544	関係職員費	(146,877)	関係職員費	(199,674)	関係職員費	0	787,544
会計年度任用職員(フルタイム)	59人 うち代替0人	公債費	63,415	公債費	(10)	公債費	(174)	公債費	0	63,415
会計年度任用職員(パートタイム)	45人 うち代替15人									
	0人									
計	199人	計	4,019,466	計	3,109,159	計	292,949	計	0	合計 7,421,574

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
01 地域コミュニティ	民生委員・児童委員の充足率	88.2%	100.0%
01 地域コミュニティ	地域活動への参加率	44.2%	46.7%
01 地域コミュニティ	町内会・自治会活動の必要性を認識している住民の割合	55.6%	61.0%
02 障がい者福祉	地域で生活する障がい者の割合	94.3%	95.4%
02 障がい者福祉	入所施設からの地域移行者数	0人	2人
02 障がい者福祉	就労支援による一般就労移行者数	4人	4人
11 子ども・子育て支援	子育てが地域で支えられていると感じていると感じる保護者の割合	-	令和8年度より向上
11 子ども・子育て支援	子どもが健やかに生まれ育つことができると感じる保護者の割合	-	令和8年度より向上
11 子ども・子育て支援	子どもや子育て家庭の状況に応じた支援に満足している保護者の割合	-	令和8年度より向上
03 高齢者福祉	要介護認定率	21.7%	23.7%
03 高齢者福祉	地域での支え合いの仕組みの数	5グループ	8グループ
03 高齢者福祉	認知症カフェへの本人・家族の参加数	557人	600人
04 保健	自分が健康だと思っている市民の割合	67.8%	75.0%
04 保健	1年以内の健康診断受診率	75.5%	76.0%
04 保健	喫煙習慣のある成人市民の割合	21.8%	12.0%
05 地域医療	地域医療に対する満足度	55.4%	60.0%

5 市長公約事業

No.	公約事業名	取組状況
1	3歳未満児の保育料無償化	令和8年4月から実施
2-1	全園児の給食費の無償化(保育所)	令和8年4月から実施
3	保育園の人員配置、設備の見直し	保育士養成機関への訪問や保育士求人サイトへの広告掲載を実施
4-1	安全に遊べる屋内遊戯施設の整備	「旧美唄工業高校跡地の利活用に関する庁内検討委員会」等において庁内協議を進め、整備に向けた具体的な検討を行う。
9	間口除雪の要件緩和	・対応完了。令和7年度に市道の歩道路線を対象とし、令和8年度は要介護・要支援に限定した要件も撤廃。
10	医療福祉の環境・体制整備	・計画どおり進捗。令和8年度は介護業務のうち、資格がなくても働ける内容と業務量について精査予定

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
①-1 地域福祉ネットワーク事業の推進	(通年)福祉のまちづくり事業補助											地域福祉大会			
	(通年)地域支援員活動事業(集落支援員制度) 地域つながりサポート事業														
①-2 地域福祉計画(第5期)の推進と地域福祉会館の改修、整備並びに総合福祉センターの維持・活用	(通年)地域福祉計画の推進											R8 第1回 ささえあい委員会	全道市長会 保健福祉会議	R8 第2回 ささえあい委員会	
	茶志内、光珠内、日東、東明西、開発福祉会館エアコン設置			会館運営会議		地域福祉会館・総合福祉センターの維持・管理				北福祉会館管理運営(R8.4~R9.3)					
②-1 障がい者の地域生活の充実にむけた支援と障害者プラン第7期計画の推進並びに、第8期計画の策定と、地域生活支援拠点の整備	(通年)障がい福祉サービス・地域移行・就労支援・社会参加推進														
	(通年)障がい者プラン第7期計画の推進											障がい者週間記念講演会			
	(通年)自立支援協議会・地域生活支援拠点の整備・運営			(通年)自立支援協議会の各専門部会(適宜)			自立支援協議会全体会議(年1回)								
	障がい者プラン策定委員会(4月~11月)【第8期計画策定】											議員協議会提案	パプコメの実施・策定委員会・議員に製本配布	プラン策定委員会	
	(通年)手話言語の施策の推進											推進委員会 施策の推進と検証			
③-1 生活困窮者自立支援事業・生活保護法定受託事務	生活保護事務(法定受託事務)		課税(収入)調査			医療扶助検討会			扶養能力調査						
	生活困窮者自立支援事業の推進											調整会議、就労準備事業(毎月)、ケース検討会(随時)			
④-1 第3期子ども・子育て支援事業計画の実施及び進捗管理	登載事業の実施(検討含む)														
	満足度アンケート等調査		各施策の進捗状況調査		次世代育成 支援推進委員会		次世代育成 支援推進委員会		評価公表・計画見直し						
④-2 3歳未満の受入拡大及び「こども誰でも通園制度」の実施	保育士の確保											保育士専門求人サイト「保育士バンク」の活用(求人広告の掲載)・保育士養成教育機関へのPR ※採用担当課との連携			
	施設整備の検討											ピパの子保育園の改修・新たな保育施設整備・検討			
	こども誰でも通園制度の実施											通園制度の実施(推進・検証)			
④-3 子育て世帯の経済的負担軽減(3歳未満の保育料無償化・全園児の給食費無償化)	保育料無償化・給食費無償化実施											R9入所 受付開始			
④-4 子どもが安全に遊べる場所づくり(屋内遊戯場の整備検討)	旧美唄工業高校跡地への整備を想定した検討														
⑤-1 家庭児童相談業務・こども家庭センターの開設・運営	こども家庭センター開設(施設整備)・伴走型相談支援等の実施														
	要保護児童対策地域協議会の運営											代表者会議			
	家庭児童相談														
	工事依頼			備品購入			虐待予防 キャンペーン								
	冷房設備工事						児童福祉と母子保健機能の一体実施			子育て支援センター内に「こども家庭センター」開設					
							児童福祉と母子保健機能の一体実施			子育て支援センター内に「こども家庭センター」開設					
⑤-2 母子保健の充実(新たに5歳児健診を実施)	(通年)全妊婦支援プラン等伴走型相談支援、妊婦のための支援給付事業、親子の健康づくり事業(のびのび教室、家庭訪問等)														
	(通年)乳幼児健康診査 1歳6か月児健康診査 3歳児健康診査														
	産後ケア		5歳児健診 産後ケア		5歳児健診 産後ケア		フォローアップ 相談会		5歳児健診 産後ケア		産後ケア		5歳児健診	フォローアップ 相談会 産後ケア	5歳児健診
	不妊治療費助成申請・助成(不妊治療費+先進医療費助成)														
	こども家庭センター開設 母子保健機能と児童福祉機能が一体的となった子育て支援の展開														
												母子保健事業 連絡会議			
⑥-1 第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定(認知症施策推進計画を含む)	計画策定														
	策定委員会(随時)														
	ニーズ調査と結果のとりまとめ ・在宅調査のとりまとめ ・サービス提供量調査と結果のとりまとめ											パブリックコメント	経営会議	議員協議会	
														条例改正 (介護保険料)	

事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
⑥-2 地域包括ケア推進条例に基づく、地域包括ケアの推進	地域包括ケアの啓発 通年実施												
	地域包括ケア連携推進会議								地域包括ケア連携推進会議	地域包括ケア漫画発行			
⑥-3 在宅医療・介護連携の推進		役員会		ピバネット研修会				市民向け講演会		役員会	ピバネット研修会		
⑥-4 生活支援体制整備事業	進徳町共和第一町内会×進徳保育園など含めた多世代交流支援												
	協議体（地域課題解決機能） 通年実施												
	白樺町内会、有為団地町内会、進徳町内会への後方支援から住民主体協議会への進展をイメージ						令和7年支え合いフォーラムで学んだ「知る、繋がる、やってみる」について他団体と協働し実践報告会						
	生活便利帳（配布後モニタリング）												
⑥-5 認知症施策の推進事業（認知症カフェ、サポーター養成講座、サポーターステップアップ講座、初期集中支援チーム他）	認知症初期集中支援チーム 検討委員会												
	認知症カフェ（毎週火曜日）・認知症サポーター養成講座（随時）・認知症等研修会（随時）												
	SOSネットワークの管理・運用												
	認知症サポーターステップアップ講座	認知症サポーター養成講座（東小学）	移動カフェ①（東4条福祉会館）	移動カフェ②（光生会）	見守り声かけ模擬訓練	アルツハイマーデー啓発月間（図書館と連携）移動カフェ③	認知症サポーター養成講座（美唄尚栄高等学校・美唄聖華高等学校 衛生看護科）	「認知症の人から学ぶ研修」（東小学校・中央小学校・尚栄高校・美唄聖華高校）	家族介護者交流事業	認知症サポーター養成講座（市民向け）			
⑥-6 間口除雪事業の拡充（歩道除雪路線の要件を緩和する）	要件緩和内容の詳細内部調整		要件緩和内容の事業者説明、市民説明			要件緩和内容の市民周知							
⑦-1 ライフコースアプローチを踏まえた市民と協働による健康づくりの進（びばいヘルシーライフ21第3期の推進）	(通年) 健康づくり組織活動推進支援												
	保健推進員委嘱状交付	すこやかウォーキング(月1回)、歴史探検ウォーキング(年2回)					(食の健康フェスタ)	健康づくり推進委員会	健康づくり講演会(食改30周年記念事業合同開催)	健康づくり庁内推進委員会	東小学校区世代間交流事業		
⑦-2 疾病予防対策の充実(各種検診(健診)、健康相談・教育、受動喫煙防止対策、若い世代の健康づくり支援)	(通年) 疾病予防対策、健診結果相談会、健康教育、健康相談等												
	集団検診(各種がん検診、健康診査等)												
	(通年) 禁煙治療費助成事業、喫煙防止教育、受動喫煙防止条例の周知啓発												
			イエローグリーンキャンペーン(6/1~6/6)										
⑦-3 こころの健康づくりの推進(美唄市自殺対策計画第2期の推進)	(通年) こころの健康づくり、相談窓口等の周知、こころの健康相談、健康教育												
	(通年) 精神疾患当事者の会(つばさの会)毎月実施												
			R7子どもメッセージ選考会・表彰式						R8 こどもタバコメッセージ募集				
			尿中コチニン検査(5歳児)		尿中コチニン検査(5歳児)			尿中コチニン検査(5歳児)		尿中コチニン検査(5歳児)		尿中コチニン検査(5歳児)	
⑦-4 健康危機及び感染症対策の推進(定期予防接種事業、感染症対策、熱中症対策)	(通年) 定期予防接種:A類疾病(BCG,肺炎球菌、5種混合、日本脳炎、水痘、MR、RSウイルス、等) B類疾病(高齢者肺炎球菌、带状疱疹ワクチン)												
	(通年) 感染症予防に関する周知啓発、医療機関と感染症警報情報の共有												
	美唄市新型コロナウイルス等対策行動計画～マニュアル等作成												
	熱中症対策:クーリングシェルター、周知啓発、健康教育												
⑧-1 救急医療提供体制等の維持確保	(通年) 救急医療普及啓発事業(美唄市医師会、美唄歯科医師会委託事業により救急医療体制の維持、適正な救急要請や疾病予防の啓発)												
				救急医療意見交換会				南空知定住自立圏医療部会②		南空知定住自立圏医療部会③			
⑨-1 恵風園・恵祥園業務の適正な執行	施設・設備の維持管理 通年												
	人員確保 通年												
	入居者への生きがい創出			夏まつり		敬老の日記念行事			餅つき		クリスマス会		
	感染症対策 通年												
⑨-2 恵風園・恵祥園の在り方の検討	庁内議論、恵風園・恵祥園の在り方検討委員会												

令和8年度 経済部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
「食」と「農」による田園文化創造都市を目指して	・美唄市中心市街地活性化基本計画 (R9-R13)
①農商工連携の推進	・美唄市農業ビジョン (R8-R12)
②都市と農村の交流共生の推進	・美唄市観光ビジョン (R5-R9)
③観光・交流の推進	・美唄市農業振興地域整備計画 (R元-)
④商工業の振興・企業立地の促進	・美唄市農業経営基盤強化促進基本構想 (R8-R12) ※次期構想更新作業中
⑤中心市街地の活性化	・美唄市食育推進計画 (R8-R12)
⑥強い農業経営基盤づくり	・田園環境整備マスタープラン (H14-)
⑦森林の保全と活用	・美唄市森林整備計画 (R5-R15)
⑧経済部におけるGX・DXの推進	・美唄市農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画 (H27-)

2 部の経営資源

(令和8年4月1日現在 予算規模は令和7年度予算書から集計)

職員数		部の構成								
		経済観光課、農政課、農地整備課								
		予算規模 (単位: 千円)								
正規	31人	一般会計		会計	0	会計	0	会計	0	0
会任職員(フル)	11人	関係職員費	274,797	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0	274,797
会任職員(パート)	2人	公債費	123,716	公債費	0	公債費	0	公債費	0	123,716
会任職員(排水機場)	24人									
協力隊	14人									
起業人	8人									
計	90人	計	398,513	計	0	計	0	計	0	合計 398,513

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①農商工連携の推進
(1) 産業間連携や6次化に向けた取組みを支援 (農商工連携推進助成事業など)
(2) 食と農のブランド化の推進や農産物輸出促進による農業所得向上
②観光・交流・関係人口拡大の推進
(1) 官民連携観光推進組織 (ステイびばい) による観光・交流の推進
(2) 地域資源を活用した観光・交流の推進
(3) 地産地消と都市と農村の交流促進(関係人口の創出・拡大、食や農業農村の理解促進など)
(4) 道道美唄富良野線通じた観光拠点づくり
③商工業の振興・企業立地の促進
(1) 中小企業等振興条例及び産業振興条例等による商工業の振興
(2) 企業誘致の促進 (展示会出展、半導体関連を中心とした企業訪問等)
(3) 商工業振興基金を活用した商工業振興
(4) 雇用対策の推進
④中心市街地の活性化
(1) 中小企業等振興条例による中心市街地活性化支援
(2) 関係団体等と連携した中心市街地の再編・再生
⑤強い農業経営基盤づくり
(1) 農業所得の向上及び生産基盤の強化(農業生産基盤の整備、排水機場整備事業、高収益作物の導入など)
(2) 多様な担い手と労働力確保(担い手経営体質の強化、農業経営者の育成、新規就農者の育成・確保など)
(3) 農村環境の整備及び環境と調和した農業の推進による、消費者に信頼される活力ある農業・農村づくり
(4) 農業振興基金を活用した農業振興
(5) 鳥獣による農業被害対策及びヒグマによる人畜の被害対策
⑥森林の保全と活用
(1) 森林の利用と適正管理の推進 (森林環境譲与税による事業推進等)
⑦経済部におけるGX・DXの推進
(1) 空知団地及びスキー場エリア等におけるGX推進
(2) WDC構想及び中心市街地エリアにおける企業との連携によるDX推進
(3) スマート農業の推進

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
雇用対策	職業紹介者の就職率	59.0%	60.0%
雇用対策	働き方改革に取り組んでいる企業の割合	57.1%	70.0%
農業振興	農業算出額	54.8億円	60億円
農業振興	スマート農業機械利用者普及率	41%	60%
農業振興	ほ整備済面積	6,337ha	6,337ha
商工業振興	製造品出荷額	147億円	147億円
商工業振興	美唄産農産物を活用し商品化された件数	13商品	18商品
商工業振興	中心市街地活性化に向けた中小企業等振興条例補助金活用件数	19件	85件
観光・交流	観光客入込客数	39.8万人	60.0万人
観光・交流	外国人旅行者満足度	—	60.0%

5 市長公約事業

No.	公約事業名	取組状況
14	ブラックダイヤモンドとの連携による市民が運動する設備の整備	地域への人材派遣、野球による地域振興を基本とし、パートナー協定に基づき、野球教室や西部3郡の誘致など関係・交流人口の増を図っている。
16	美唄富良野線開通を見据えた観光拠点づくり	美唄国設スキー場の整備に着手。協力団体と共にスタンプラリー等を実施。通年通行の動向を注視。
17	資材・肥料・燃油高騰に直面している農業への給付	R5年度に給付を完了
18	美唄スマート農業推進事業	スマート農業機械導入補助の実施
19	企業誘致による雇用の創出	進出中又は可能性ある企業と協議中 (データセンター、うなぎ養殖、水素事業等)

5 主な年間スケジュール（3に記載した事項）

事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①農商工連携の推進	○特産品情報発信の強化(米を中心に農産物や加工品等の特産品の発信強化)											
	○美唄産農産物輸出促進事業 米等の輸出先国ニーズ調査、輸出・輸入関係事業者との折衝											
	農産物のブランド化・販路拡大に向けた取組、地域おこし協力隊とJA・農業者が連携した農産物のブランド化の取組○											
	○農商工連携・6次産業化の促進											
	○美唄尚栄高校の農業クラブ活動と連携した食農教育事業(商品開発など)											
②観光・交流の推進	○観光地域づくり推進組織(ステイびばい)の運営支援											
	○観光客誘致・交流人口の拡大(サイクルツーリズムの推進、国内外観光物産PR、プロモーション及び広域観光推進など)											
	○都市と農村との交流共生推進(農泊、グリーンツーリズム研究会等)											
	○道道美唄富良野線を通じた観光拠点づくり(美唄国設スキー場整備の実施、交流施設等の整備検討)											
③商工業の振興・企業立地の促進	○新商品・新サービス・新技術の開発 ○新事業の創出への支援 ○省力化への支援 ○創業支援 ○空き店舗対策 ○後継者対策等											
	○空知団地への企業誘致の推進 ○WDC事業への支援 ○空知団地及び美唄ハイテクセンターの管理及び活用策等の検討											
	○地域人材育成支援 ○地元就職促進支援											
	○商工業振興基金の検討・推進											
④中心市街地の活性化	○中心市街地活性化基本計画の策定業務(協議会での検討・素案パブリックコメント・国への申請等)											
	○中心市街地における官民連携複合施設等の検討											
⑤強い農業経営基盤づくり (1)農業所得の向上及び生産基盤の強化	○園芸施設共済掛金補助金・基幹作物等の安定生産											
	○先進的(高リスク)作型導入補助事業・高収益作物補助事業(アスパラガス、ハスカップ、トマト、ニンニク、生姜などの種子・苗木・育苗支援)											
	○国営農地再編整備事業(美唄)施工地区											
	○道営農地整備事業(豊葦第1、豊葦第2)施工地区											
	○国営農地再編整備事業(美唄)換地処分・換地清算											
	○道営農地整備事業(癸巳地区)用排水路現況調査											
	○道営農地整備事業(進徳一心第2)換地処分・換地清算						○道営農地整備事業(豊葦第1・豊葦第2)一時利用地指定・精算					
	○排水機場管理運営事業(洪水時運転(茶・上・開・沼) 仮設ポンプ設置撤去・運転(上))											
	○排水機場整備事業											
	○排水路に係る水位センサー・監視カメラの運用											
	○札幌開発建設部、岩見沢市と協議(排水路整備)											
	○農業用排水路整備事業 需用費(修繕)											
	○美唄市農業ビジョン(第3次)及び(第4次)進捗管理											
	○美唄市食育推進計画(第3次)及び(第4次)進捗管理 びばい食育ネットワークとの取組推進											
	○国や道の経営基盤強化に係る補助金対応(随時)											
○農振・農用地区域編入・除外公告(随時)												

⑤強い農業経営基盤づくり	(2)多様な担い手と労働力確保	農業研修・ドローンなどの研修補助(随時)	新規就農者育成事業(前期)	○農業経営者の育成	はつらつ農業大賞募集	はつらつ農業大賞表彰	新規就農者育成事業(後期)	
		○経営所得安定対策等事業の推進						
		農地中間管理事業の募集(随時)	○農業士・指導農業士会の活動推進・育成・推薦	○新・農業人フェア参加	○担い手確保・経営強化補助金			
		○農振・農用地区域編入・除外公告(随時)						
	(3)農村環境の整備及び環境と調和した農業の推進	○環境保全型農業直接支払事業の推進						
		○箱わな・くりわななどを使用した鳥獣捕獲(随時)						
		○鳥獣被害対策の推進(農業者への電気柵補助など)・ヒグマによる人畜の被害対策(含緊急銃猟)						エゾシカ一斉捕獲
		○地域おこし協力隊募集・任用及び地域おこし協力隊活動による鳥獣対策、ジビエ振興						
		○多面的機能支払事業・中山間地域直接支払事業						
	(4)農業振興基金を活用した農業振興	○農道離着陸場運用期間(4/1~11/30)						
	基金運営委員会			基金運営委員会		基金運営委員会		
⑥森林の保全と活用	○私有林等整備事業実施要綱の運用、森林環境譲与税を活用した事業の検討及び防風保安林整備、森林所有者へ施業に向けた事業詳細説明							
	林野火災予消防対策会議	○市有林(皆伐・造林)、防風林維持管理事業、風倒木処理					(皆伐材売り払い)	
	○市有林整備事業(美唄・奈井江)・次年度実施場所測量調査							
⑦経済部におけるGX・DXの推進	○WDC構想の実現及び事業化拡大への支援							
	○商工事業者のDX推進の支援 ○中心市街地におけるGX推進の連携支援(地域通貨の導入等) ○情報化人材の育成支援							
	協議会の開催	スマート農業の推進(美唄市ICT農業推進協議会及び北海道大学との連携)				協議会の開催	解析結果の検証・講習会	協議会の開催
	LPWA基地局の管理(通年)	○ドローン、水管理システム検証事業						
	○スマート農機導入補助申請							
○地域活性化起業人によるドローンと水管理システムの振興								

令和8年度 都市整備部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で)

項目	根拠となる計画・指針等
人と自然が共生した安全・安心なまちづくり	美唄市都市計画マスタープラン
快適な都市空間の形成	美唄市立地適正化計画
・都市基盤整備	美唄市橋梁長寿命化修繕計画
・都市空間と住環境の形成	美唄市流域関連公共下水道事業計画
豊かな自然環境の保全と共生	美唄市公営住宅等長寿命化計画
・景観・緑づくり	美唄市住生活基本計画 美唄市空家等対策計画 美唄市公営住宅建替え等基本計画

2 部の経営資源

部の構成	都市整備課、都市建築住宅課、上下水道課
------	---------------------

(令和8年4月1日現在。予算規模は令和8年度予算書から集計)

職員数		予算規模 (単位: 千円)									
正規	31人	一般会計	1,922,536	下水道会計	2,169,532	水道会計	1,256,751	工水会計	156,024		5,504,843
会計年度任用職員 (フルタイム)	4人	関係職員費	179,338	関係職員費	51,257	関係職員費	37,434	関係職員費	6,910		274,939
会計年度任用職員 (パートタイム)	0人	公債費	423,072	公債費	893,751	公債費	284,146	公債費	28,857		1,629,826
計	35人	計	2,524,946	計	3,114,540	計	1,578,331	計	191,791	合計	7,409,608

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で)

- ①道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理
- ②住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底
- ③水道事業 水道施設の改築更新・耐震化 (上水道アセットマネジメント計画)
- ④橋梁新設改良事業 (橋梁長寿命化修繕計画)
- ⑤公園施設等再整備事業 (公園施設長寿命化計画)
- ⑥下水道事業、マンホールポンプ改築更新 (下水道ストックマネジメント計画)
- ⑦街路灯LED化の推進
- ⑧工事コストの縮減、適時発注
- ⑨市営住宅用途廃止事業
- ⑩市営住宅改善事業 (公営住宅等長寿命化計画)
- ⑪住宅改修促進助成事業 (住宅バリアフリー改修)
- ⑫空家住宅等解体助成事業
- ⑬上水道における地域創生の検討
- ⑭公営住宅建替事業
- ⑮市営住宅利活用検討事業

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
都市空間と住環境の形成	都市の集約化	64.2%	70.1%
都市空間と住環境の形成	空き家の解消数	24件	25件
都市空間と住環境の形成	市営住宅の管理戸数と入居率	69.9%(978戸)	85.5%(800戸)
都市基盤整備	路盤改良、舗装等を行う延長	13,973m	33,650m
都市基盤整備	橋りょう長寿命化補修率	29.5%	100.0%
都市基盤整備	水道管更新率	4.2%	22.6%
景観・緑づくり	公園維持管理活動の参加者数	200人	300人
景観・緑づくり	遊具更新数	19基	65基

5 市長公約事業

No.	公約事業名	取組状況
4-2	安全に遊ぶ公園や屋内遊戯施設の整備	令和6年度、東明公園に児童用・幼児用の複合遊具とブランコを設置した。
13-1	水道などのインフラ劣化へ計画的な対応	老朽施設の移設工事を国や道と協議しながら進めているほか、下水道施設のストックマネジメント計画を策定した。
13-2	道路などのインフラ劣化へ計画的な対応	用途区域内の生活道路は329路線 約85kmがあり、ランク付けしても凍上の被害の発生や進行の予測は困難であり、市民の公平性を確保するには、毎年見直しも必要となるほか、路線の優先度合や損傷状況を客観的に評価することは困難であると考えており、今後の本市の劣化対策として、都市計画街路の舗装のオーバーレイや再整備が交付金を活用できるよう幹線道路の舗装に関する長寿命化計画の策定が重要ではないかと検討している。

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理	道路・橋梁・河川のパトロール（通年）											
	公園施設点検											
②住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底	滞納整理（毎月）											
③水道事業 水道施設の改築更新・耐震化 （上水道アセットマネジメント計画）	工事発注予定件数2件 C=95,000千円											
							工事発注予定件数 3件 C=179,000千円					
④橋梁新設改良事業 （橋梁長寿命化計画）	工事費 C=112,000千円 美山橋・長渡橋											
	補助申請											
⑤公園施設等再整備事業 （公園施設長寿命化計画）	工事費 C= 0千円											
⑥下水道事業 マンホールポンプ改築更新 （下水道ストックマネジメント計画）	工事費 C=54,400千円（峰延第1ポンプ所）											
	補助申請											
⑦街路灯LED化の推進	設置費補助（随時受付） 計画灯数 N=30灯											
												電気代補助受付・補助金支払
⑧各種工事の適時発注、コストの縮減	工事発注予定件数 3件 C=232,000千円											
							工事発注予定件数 2件 C=122,000千円					
⑨市営住宅用途廃止事業	補助申請	移転説明会										補助事業完了実績
	入居者既存団地移転（南美唄・進徳東・いなほ 5戸）C=895千円											
⑩市営住宅改善事業 （公営住宅等長寿命化計画）	照明設備改修：東雲団地 4棟・峰延東陽光団地 4棟、実施設計：外部補修（ゆたか団地）1棟 C=11,601千円											
	補助申請											補助事業完了実績
⑪住宅改修促進助成事業 （住宅バリアフリー改修） （住生活基本計画）	補助申請	受付・募集										補助事業完了実績
	住宅改修助成 35件 C=7,000千円											
⑫空家住宅等解体助成事業	補助申請	協議会										
	事前受付・調査		助成受付・申請 空家等解体助成 20件 C=20,000千円									
⑬上水道における地域創生の検討	分散型水道事業の検討（実証実験による検証） C=53,100千円											
⑭公営住宅建替に向けての検討	地質調査・敷地測量・実施設計 C=83,973千円											
⑮市営住宅利活用検討事業	計画策定に向けた庁内検討											
				庁内検討委員会			庁内検討委員会			庁内検討委員会		

令和8年度 教育委員会 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
1 安心して子育てできる環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・美唄市まちづくり基本条例・第7期美唄市総合計画後期基本計画 ・第3期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ・美唄市教育大綱 ・第3次美唄市生涯学習推進計画 ・第4次美唄市子ども読書活動推進計画 ・美唄市いじめ未然防止基本方針 ・美唄市小中学校適正配置計画 ・スポーツ健康都市宣言
2 生きる力を育む教育と時代を担う人材の育成	
3 文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興	

2 部の経営資源

部の構成	学務課・学校給食センター・指導室・生涯学習課
------	------------------------

(令和8年4月1日現在、予算規模は令和8年度予算書から集計)

		予算規模 (単位: 千円)									
一般職員	24 人	一般会計	1,744,517	会計	0	会計	0	会計	0	1,744,517	
会計年度任用職員(フル)	13 人	関係職員費	307,142	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0	307,142	
会計年度任用職員(パート)	67 人	公債費	134,411	公債費	0	公債費	0	公債費	0	134,411	
地域おこし協力隊	8 人										
計	112 人	計	2,186,070	計	0	計	0	計	0	合計	2,186,070

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

1 安心して子育てできる環境の充実 ①幼児教育の推進 ②私立幼稚園の給食費無償化 ③市内高等学校への支援 ④学校給食費無償化の継続 ⑤おいしい給食の推進 ⑥学校給食センターの整備 ⑦放課後児童対策の推進 ⑧地域学校協働本部事業の推進 ⑨青少年健全育成事業の推進
2 生きる力を育む教育と時代を担う人材の育成 ①学力の向上 ②美唄らしい特色ある教育の推進 ③不登校児童生徒対策の充実 ④特別支援教育の充実 ⑤生徒指導の充実 ⑥部活動の地域展開 ⑦学校外活動費助成
3 文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興 ①生涯学習の推進 ②社会教育施設の整備 ③スポーツの振興 ④スポーツ施設の整備

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
13 学校教育	全国学力・学習状況調査の平均正答率	小学校-8.6% 中学校-7.8%	小学校0% 中学校0%
13 学校教育	全国体力・運動能力、運動習慣等の体力合計点	小学校男子48.9点 女子51.6点 中学校男子48.2点 女子49.2点	小学校男子50.0点 女子52.0点 中学校男子50.0点 女子50.0点
14 生涯学習・スポーツ	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	35.8%	40.0%
14 生涯学習・スポーツ	1日30分以上週2回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	37.9%	50.0%
15 文化・芸術	市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	19.8%	24.0%
15 文化・芸術	指定文化財の認知度	—	50.0%

6 年間スケジュール (3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 安心して子育てできる環境の充実			幼保小交流学習				就学時検診			特別支援教育推進会議	1日入学	幼・保等引継
①幼児教育の充実	旧栄幼稚園の利活用、巡回学校(園)施設訪問・教育相談・道教委主催研修											
②私立幼稚園の給食費無償化	市内私立幼稚園に通う市内在住の園児の保護者に支援											
③市内高等学校への支援	市内高等学校支援(随時)											
④学校給食費無償化の継続	学校給食費無償化の継続											
⑤おいしい給食の推進	美唄産食材の調達、学校給食についてのアンケート実施、学校給食の質の向上											
⑥学校給食センターの整備		入札・発注(随時)		食品庫の整備(棚、冷蔵庫)								
⑦放課後児童対策の推進	放課後児童施設の管理・運営、環境整備(中央小学校区:エアコン増設、東小学校区:冷蔵庫更新)											
⑧地域学校協働本部事業の推進	地域コーディネーターによる学校と地域との連携体制の構築(ボランティアの獲得、支援のマッチング強化)											
⑨青少年健全育成事業の推進				子ども盆踊り	キッズ漢字検定①			青少年健全育成表彰	キッズアートスクール		キッズ漢字検定②	
				図書館を使った調べる学習コンクール(表彰式12月)								
				後藤竜二作品 作文コンクール(表彰式12月)								

6 年間スケジュール (3に記載した事項) つづき

事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2 生きる力を育む教育と時代を担う人材の育成 ①学力向上	学校経営交流 全国学力・学習状況調査 知能検査	全国体力・運動能力、運動習慣等調査 Q-U検査	全国体力・運動能力、運動習慣等調査 Q-U研修 ICT支援員研修会	教職員研修 (サマーセミナー)			学校経営交流 Q-U検査 ピア・サポート研修	地域一斉参観日 Q-U研修		学校関係者評価	学校評価報告 標準学力検査	学力育成プラン概要版作成・配付
	学力向上プロジェクト ・ 校内研修(公開研究会) ・ 各種研修会(外部講師) ・ ICT ・ 道教委主催研修 地域連携 ・ CS ・ 放課後学習 ・ 学校支援地域本部											
②美唄らしい特色ある教育の推進(地域と暮らしに学ぶ「農業科」推進事業)	圃場等の確保・日程調整等 検討委員会開催	幼・保・小学校植付け作業 検討委員会開催	育成管理、活動の把握・整理			幼・保・小学校収穫作業	検討委員会開催	小学校収穫祭	シンポジウム開催	次年度事業検討	次年度計画への反映地域支援の充実	次年度準備
③不登校児童生徒指導対策の充実	校内教育支援センター(課業日に通年開設 中学校区ごとに1名の支援員を配置) 教育支援センター(チャレンジ教室):長期休業中も開設 ・ SSW定期巡回(4校) ・ SC											
④特別支援教育の充実	特別支援コーディネーター 特別支援教育支援員 研修会		教育支援委員会					教育支援委員会	教育支援委員会 特別支援教育推進会議			
⑤生徒指導の充実	いじめアンケート(道)		いじめ問題審議会				いじめアンケート(道)	いじめアンケート(道) いじめ問題審議会				
⑥部活動の地域展開	部活動の地域展開の一部始動											
⑦学校外活動費助成	案内文書配布、申請受付開始、決定通知書送付、実績報告、助成金口座振込											
3 文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興 ①生涯学習の推進	市民カレッジ(講座2回、体験1回、施設見学1回)						教育講演会	小中学校絵画書道展	二十歳を祝う会			
	第4次美唄市子ども読書活動推進計画の更新 文化財の管理保全及び普及振興(有形文化財:美唄屯田兵屋、旧桜井家住宅、SLなど 無形文化財:峰延獅子舞、峰延東傘踊り) 社会教育施設の管理運営(直営:郷土史料館、南美唄コミュニティーセンター 指定管理:公民館・市民会館、図書館、アルテピアッツァ美唄)											
郷土史料館	郷土史料館を拠点とした地域資源や人材を活用した生涯学習の推進、なつかしの映画(5月から毎月 計11回)											
	コンサート	コンサート	コンサート カレッジ 火起こし体験	コンサート カレッジ 昆虫を取ってみよう 縄文土器を作ろう	コンサート カレッジ 石炭を燃やそう 史料館講座②	コンサート 体験講座	コンサート	コンサート	コンサート	史料館講座③	カレッジ 勾玉を作ろう 史料館講座④	史料館講座④
企画展(アールブリュット展)			第83回特別展			企画展(子ども絵画展)			企画展(収蔵写真展)			
②社会教育施設の整備	公民館・市民会館	会議室等エアコン設置										
	図書館	エアコン増設										
	郷土史料館	常設展示室更新、収蔵資料保管庫棚・空気清浄機導入										
	文化財	旧桜井家住宅敷地内樹木伐採										
アルテピアッツァ美唄	アートスペース(旧体育館)整備											
③スポーツの振興	サン・スポーツランド美唄 無料開放	美唄山山開き登山会	ファミリーサイクリングin美唄	ビバオイヘルシーロードレース兼 美唄市ハーフマラソン大会	スポーツの日体育施設 無料開放	美唄クライミングフェスタ	美唄クロスカントリー スキー大会	美唄アルペン スキー大会	永山竜樹杯 美唄市柔道選手権大会			
	スポーツ施設の管理運営(指定管理:体育センター、弓道場、総合体育館、温水プール、野球場、陸上競技場、サンスポーツランド美唄)											
	スポーツ活動の普及促進(野球、バレーボール、サッカー、クライミング)、総合型地域スポーツクラブ活動への支援(どんまいスポーツクラブ)											
	スポーツ団体等と連携した事業の取組(スポーツ教室(フィジカルトレーニング教室、体づくり教室、)あそびば、ちょこび、モルック)											
コーディネーショントレーニング事業の普及促進(小学校、中学校、保育園等)												
④スポーツ施設の整備	温水プール	大規模修繕調査										
	野球場	駐車場整備、フィールドマスタ・門扉修繕										
	体育センター	クライミングレスンウォールマット修繕、網戸修繕										
	総合体育館	防災アンブ、非常・火災通報装置、排煙窓修繕										
	弓道場、陸上競技場	弓道場(ボーチ階段・側溝・軒先・街灯修繕・駐車場整備)										

令和8年度 市立美唄病院 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
I 経営健全化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市立美唄病院経営強化プラン ・市立美唄病院建替え基本構想・基本計画
II 信頼される病院づくり	
III 市立美唄病院建替え事業の推進	

2 部の経営資源

部の構成 市立美唄病院事務局

(令和8年4月1日現在、予算規模は令和8年度予算書から集計)

		予算規模 (単位: 千円)										
一般職員	96 人	病院事業会計 (給与費除)	1,460,628								病院事業会計 (給与費除)	1,460,628
会計年度任用職員(フル)	32 人	関係職員費	1,298,122								関係職員費	1,298,122
会計年度任用職員(パート)	24 人	公債費	0								公債費	0
計	152 人	計	2,758,750	計	0	計	0	計	0	計	合計	2,758,750

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

I 経営健全化の推進	1 経営強化プランの推進 <ul style="list-style-type: none"> ①増収対策 (診療報酬改定に伴う施設基準の見直し・加算の取得など) ②経費削減対策 (医療材料費購入価格分析、共同購入、物流管理システムの導入) ③入退院支援強化 ④研修医確保に向けた受入れ体制づくり ⑤医師住宅整備に向けた実施設計 ⑥評価委員会点検・評価 2 医療スタッフの確保 <ul style="list-style-type: none"> ①医師、薬剤師、看護師の確保 ②医事業務の直営化 ③日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部の運営 3 医療機器等の計画的整備
II 信頼される病院づくり	1 情報発信に向けた取り組み 2 在宅医療の推進 (訪問看護ステーション化) 3 職員の育成 4 基幹病院及び市内関係機関との連携 (看護部研修会等) 5 感染症防止対策
III 市立美唄病院建替え事業の推進	1 外構整備

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
地域医療	地域医療に対する満足度	56.4%	60.0%
地域医療	市立美唄病院における看護師の離職率	6.1%	現状値より低下させる

5 市長公約事業

No.	公約事業名	取組状況
11	市立美唄病院の機能の再検討	総務省アドバイザー事業活用し病院経営全般について検討 (療養病棟の転換を検討)
12	急性期医療機能における岩見沢・砂川との連携強化	適切な時期での連携協定締結を視野に協議を継続

5 年間スケジュール (3に記載した事項)

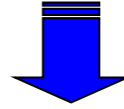
事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
I-1 経営強化プランの推進	通年 (アドバイザー招聘を7・10・12・2月予定)											
	比較検討(民間建設・直営)			入札	医師住宅整備実施設計委託(工期7.11まで)							
I-2 医療スタッフの確保	通年 (薬剤師は採用試験7月予定)											
I-3 医療機器等の計画的整備	起債申請		入札(医療機器)						院内ヒアリング			
II-1 情報発信に向けた取組	病院トピックス・ホームページ更新(通年) / 医師による研修会等実施(健康相談と共催予定・多目的室活用)											
II-2 在宅医療の推進 (訪問看護ステーション化)	訪問看護ステーション化に向けた準備(体制整備、システム選定・申請)						訪問看護ステーション稼働					
II-3 職員の育成				職員研修			職員研修			職員研修		
II-4 基幹病院及び市内関係機関との連携 (看護部研修会等)	通年 多職種研修会等実施(多目的室活用)											
II-5 感染症防止対策	通年											
III-1 外構整備			入札	外構整備(工期8.3まで)								

令和8年度 消防本部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

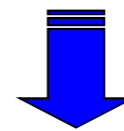
項 目	根拠となる計画・指針等
市民生活の安全と安心を確保する 1. 組織力と機動力を最大限に発揮し、あらゆる災害へ迅速かつ的確に対応する 2. 社会環境の変化に対応し、多種多様な課題に取り組む 3. 市民の生命と生活を守り、「安全・安心して暮らせるまち」の実現に全力を挙げて取り組む	・ 消防力整備指針 ・ 地域防災計画 ・ 消防教育訓練計画 ・ 第7期美唄市総合計画など



3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

1 災害対応力の充実強化 (1) 適正な消防力の確保 (2) 市民から信頼される消防の確立 (3) 各種災害対応力の強化 (4) 消防施設・車両及び資機材等の適正管理 (5) 人材の育成 2 火災予防対策の推進 (1) 住宅防火対策の推進 (2) 防火対象物及び危険物施設における火災予防対策の推進 (3) 市民協働の火災予防対策の推進 (4) 違反是正的的確な推進 (5) 査察技術・火災調査技術の向上及び出火防止対策の推進 3 救急救命体制の充実強化 (1) 救急業務の高度化推進 (2) 救急活動能力の向上 (3) 応急手当及び救急車適正利用の普及啓発 4 消防指令体制の充実強化 5 消防団体制の充実強化

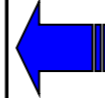


2 部の経営資源

部の構成	総務課、予防課、警防課、救急課
------	-----------------

(令和8年4月1日現在、予算規模は令和8年度予算書から集計)

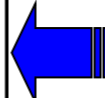
		予算規模 (単位: 千円)								
一般職員	52 人	一般会計	528,744	会計	0	会計	0	会計	0	528,744
会計年度任用職員(フル)	2 人	関係職員費	421,687	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0	421,687
会計年度任用職員(パート)	人	公債費	67,923	公債費	0	公債費	0	公債費	0	67,923
計	54 人	計	#####	計	0	計	0	計	0	合計 #####



4 部の業務目標の達成度を測る指標

(第7期美唄市総合計画後期基本計画から選択)

施策	指標名	現状値	R12目標値
施策25 消防・救急	出火率	3.3件	0件
施策25 消防・救急	住宅用火災警報器設置率	74.3%	100%
施策25 消防・救急	救急講習受講者数	502人	1,000人



5 市長公約事業

No.	公約事業名	取組状況

5 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①-1 適正な消防力の確保 ①-3 各種災害対応力の強化	実践に即した訓練・研修 体力維持・向上 安全管理研修											
①-4 消防施設・車両・資機材等の適正管理	施設・車両・消防水利・資機材維持管理											
	消火栓更新											
①-5 人材の育成	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>初任教育前期入校(2名)</p> <p>警防科入校</p> <p>救助科入校</p> <p>火災調査科入校</p> <p>幹部科入校</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>初任教育後期入校(1名)</p> <p>大規模災害搜索救助課程</p> <p>予防査察科入校</p> <p>救急科入校</p> </div> </div>											
②-1 住宅防火対策の推進	一般住宅立ち入り検査 住宅用火災警報器の設置・維持管理				一般住宅立ち入り検査 住宅用火災警報器の設置・維持管理				一般住宅立ち入り検査 住宅用火災警報器の設置・維持管理			
②-2 防火対象物及び危険物施設における火災予防対策の推進	査察員育成・出火防止対策											
③-1 救急業務の高度化推進	救命士の養成・救急業務の高度救命資機材の整備											
③-2 救急活動能力の向上	北大病院生涯研修											
	気管挿管実習		ビデオ喉頭鏡実習		北大就業前研修				気管挿管再認定講習			
③-3 応急手当及び救急車適正利用の普及啓発	応急手当・救急車適正利用の普及啓発											
④消防指令体制の充実強化	南空知管内5消防本部消防指令業務共同運用の整備											
⑤消防団体制の充実強化	消防団員募集											
	消防団の装備整備（防火服）											
	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議	分団長会議
	教育訓練	現地教育訓練	消防演習	防災訓練	職団員合同訓練	指揮幹部入校	消防出初式					
		水防演習										